

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	解剖学Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	後期	教室名	第2校舎201
担 当 教 員	池 宏海	実務経験と その関連資格	過去25年間、大阪歯科大学解剖学講座に大学院生・助手・助教・講師として従事していた。現在、開業医を務める傍ら、他の3校でも解剖学の講義を行っている。			
《授業科目における学習内容》						
系統的に得た知識を統合し、人体の構造を総合的に理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験： 100% % 2. レポート： 0% 3. グループワーク中の態度・発表： 0%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社						
《授業外における学習方法》						
講義の復習をすること						
《履修に当たっての留意点》						
解剖学は最も臨床に必要とされる学問です。言い換えれば最も患者さんに役立つ学問です。生理学と共に基礎的な学問なので理解を深めましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	呼吸器系(鼻腔～気管支) 呼吸器系(肺)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	呼吸器系(鼻腔～気管支) 呼吸器系(肺)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	泌尿器系①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	泌尿器系②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	生殖器系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	生殖器系①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	生殖器系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	生殖器系②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	内分泌系①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	内分泌系②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	神経系(神経組織・脳区分・脳室・脳脊髄液 大脳 間脳)①		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	神経系(神経組織・脳区分・脳室・脳脊髄液 大脳 間脳)②		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	神経系(腕神経叢と枝・肋間神経・腰神経叢・仙骨神経叢)①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	神経系(腕神経叢と枝・肋間神経・腰神経叢・仙骨神経叢)②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	神経系(中脳・橋・延髄・小脳・脊髄・伝導路・脳神経Ⅰ～Ⅶ)①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	神経系(中脳・橋・延髄・小脳・脊髄・伝導路・脳神経Ⅰ～Ⅶ)②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	神経系(脳神経Ⅷ～Ⅻ・頸神経叢と枝)		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	解剖学Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	後期	教室名	第2校舎201
担 当 教 員	池 宏海	実務経験と その関連資格	過去25年間、大阪歯科大学解剖学講座に大学院生・助手・助教・講師として従事していた。現在、開業医を務める傍ら、他の3校でも解剖学の講義を行っている。			
《授業科目における学習内容》						
系統的に得た知識を統合し、人体の構造を総合的に理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験： 100% % 2. レポート： 0% 3. グループワーク中の態度・発表： 0%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社						
《授業外における学習方法》						
講義の復習をすること						
《履修に当たっての留意点》						
解剖学は最も臨床に必要とされる学問です。言い換えれば最も患者さんに役立つ学問です。生理学と共に基礎的な学問なので理解を深めましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	神経系(脳神経Ⅷ～Ⅻ・頸神経叢と枝)②			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	神経系(腕神経叢と枝・肋間神経・腰神経叢・仙骨神経叢)①			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	神経系(腕神経叢と枝・肋間神経・腰神経叢・仙骨神経叢)②			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	神経系(自律神経系)①			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること	
		各コマにおける授業予定	神経系(自律神経系)②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器について理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	外皮・視覚・嗅覚		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器について理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	外皮・視覚・嗅覚		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器について理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	平衡覚 聴覚 味覚		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器について理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	平衡覚 聴覚 味覚		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	体表解剖を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	体表解剖(筋系)①		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	体表解剖を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	体表解剖(筋系)②		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	体表解剖を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	体表解剖(脈管系)体表解剖(神経系)体表解剖(目・耳・鼻・口)体表解剖(外皮・生体計測)①		
第28回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	体表解剖を理解する	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	体表解剖(脈管系)体表解剖(神経系)体表解剖(目・耳・鼻・口)体表解剖(外皮・生体計測)②		
第29回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	理解度の確認	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	後期全講義の復習をする
		各コマにおける授業予定	後期講義復習①		
第30回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	理解度を確認し、各項目ごとが理解できている	解剖学 第2版. 医歯薬出版株式会社 配布資料	後期全講義の復習をし学生の理解度を確認する
		各コマにおける授業予定	後期講義復習を行い学生の理解度を確認する		